

一粒のからし種を信じて

～ 佐々木和之（ルワンダ）報告会 対面・オンライン ～



<2025「和解の現場」ツアー。ルガンド養豚組合の人々と>

佐々木和之 さん

日本バプテスト連盟国際ミッション・ボランティア。1965年生まれ。2005年にルワンダに派遣され、現地NGOと協力し大虐殺後の「癒しと和解」プロジェクトを展開。現在ルワンダ・プロテスタント大学（PUR）の平和紛争学科教員。ルワンダはもとよりアフリカ大湖地域や日本からも留学生を受け入れ、妻の恵さんと共に次世代のピースワーカーの育成に力を注いでいる。日本バプテスト連盟洋光台キリスト教会員

平和の実を結ぶと信じて

『ウブムエ』73号より

ルワンダ国内では言論統制が一層強まり、たとえ客観的に判断できることであっても、コンゴ東部の紛争について自由に語ることがますます難しくなっています。（中略）自分たちが暮らす国が関与する紛争についてすら自由に語れない現実の中で、「平和紛争学科」という名称が果たしてどれほどの意味を持つのか、自問することもあります。無力感を感じることもしばしばです。しかしそれでも私の心に浮かぶのは、イエス・キリストが弟子たちに語った言葉です。「神の国は、……一粒のからし種のようなものである。ある人がそれを取って庭にまくと、育てて木となり、空の鳥もその枝に宿ようになる」（ルカによる福音書13：18～19口語訳）。現実から目をそらさず、思考を止めることなく、信頼関係を紡ぎながら真実を語りあえる場所を育てていくこと。それが、私がこれまで皆さまのご支援を受けながら、ルワンダで取り組んできた課題です。そして、より厳しさを増しているアフリカ大湖地域に身を置く者として、「何もできない」とあきらめるのではなく、小さくとも意味のある一歩を信じ、未来を担う若者たちと挑戦していきたいと願っています。（2025年7月27日記）



2025年 **10月11日(土)** 15:00～17:00

会場 **日本バプテストキリスト教目白ヶ丘教会**

〒161-0033 東京都新宿区下落合2-15-11
JR「目白」駅より徒歩8分 JR・西武・地下鉄「高田馬場」駅より徒歩10分

YouTube ライブ配信 URL
https://youtube.com/live/aIHBIjSTz_g



入場無料です。お気軽にお越しください。

主催：佐々木さんを支援する会（問い合わせ 045-774-9861）